

当院は

# 低線量肺がんCT

を導入しています

肺がんは、  
症状がないことが多い  
早期発見が難しい病気です



低線量肺がんCT とは

治り得る時期の大きさで

肺がんを検出する形態的診断法

あなたは、当てはまりませんか？

喫煙歴がある または 受動喫煙が気になる

喫煙指数が400以上の方は、  
肺がんになるリスクが高くなるといわれています  
喫煙指数：1日の喫煙本数×喫煙年数

血縁者で肺がんになった人がいる

肺がんの歴がある血縁者がいる方は、  
通常の2倍の肺がんリスクがあるといわれています

40歳以上で、レントゲン検査以外していない

従来 of X線検査に比べて、低線量肺がんCTでの  
発見率は約10倍高いとされています。

当てはまらない方でも・・・

肺がんは40歳未満であっても発症する病気です。  
早期発見が難しいため、がんの中でも肺がんは  
死亡者数が男性1位、女性2位の疾患です。  
症状はなくても検査をおすすめします。

ご希望の方は外来でご相談ください